

可能性に挑戦...みちの会

副会長 戸田 幸子

今年度もテーマ「男女共同参画社会の実現」サブテーマ「人権の視点から性教育を考える」で活動が始まっています。

活動を進めてゆく為、人権についての研修会を行ってきました。

第一回は、会員 竹川美恵子氏による「ケニアの実態報告」、第二回は、南山高校中谷豊美氏による「高校生の性と性教育」性は「男(ひと)と女(ひと)の豊かな関係の為の心と体の学習」を基に、今の高校生の性の考え方 行動について、現場での教育の仕方等について説明して頂きました。第三回は、産婦人科院長 小栗明子氏による「性教育で知識と意識を」を 医師として「基本的な性の知識は 全ての人に必要で重要、かけがえのない人生を大切に幸せに生きる為に、知らないでは大切に出来ない、誰もが楽しく生活してゆく為に確かな目を持つ」とのお話でした。

このように学習し 意識調査の作成に「愛と命のメッセージ 人権と性」のタイトルで取り掛かりました。試行錯誤の末 今回のアンケートが出来上がりました。このアンケートで、高校生 大人の本音を聞く事が目的でもあります。そして アンケートの結果を活動に如何に生かして行けるかも 課題となるでしょう。

県民参画イベントに於いて、「みちの会」フォーラムに於いて、アンケート集計結果から見える問題等について 取り組んで 会員全体で活動出来れば幸いです。

「みちの会」の会員である事に 感謝を！

みちの会 行事予定

10月から11月末	教科書点検調査・各市町後援依頼申請
10月15日(土)	役員会
10月末	アンケート回収・集計
11月初旬	調査結果報告作成
11月中旬	イベント・フォーラム準備
11月19日(土)	県民参加イベント・みちの会全体会 (13:30～16:30 ウィルあいちセミナー・ム1・2)
11月末	アンケート調査報告書編集・印刷
12月4日(日)	みちの会フォーラム(愛と命のメッセージ・人権と性)
12月末	事業報告書編集

関連行事

10月7～8日	2005日本女性会議ふくい
10月26日(水)	あいち男女共同参画のつどい (13:00～16:20 ウィルあいち4Fウィルホール)
10月30日(日)	『女と社会はどう変わったか』講師赤松良子 (13:30～15:30 ウィルあいち3階会議室)

アンケート完成 各学校・地域へ続々配布

みちの会17年度の事業『愛と命のメッセージ』～人権と性～のアンケート調査ですが、鈴木多恵子さんを中心にしたアンケート作成グループの頑張りで9月5日には調査票も完成。各地の会員による親世代の調査も進み、回答も返送され始めました。

高校生の分は、実施までに紆余曲折がありました。しかし役員の頑張りで名古屋市内県立・私立3校で約450部、知多の県立3校で400余部のアンケートが実施できることになり、既に200部は回収できました。

年度初めには、無関心や反発もありました。また「協力する高校などあるはずがない」という声も聞こえてきましたが、熱心な中谷先生や愛知県教育委員会のご支援もいただき、計画の3倍にもなる調査の回収ができそうです。

こうした嬉しい結果も、先輩達が前向きな活動に取り組んできた成果として、幅広い人脈が出来上がっていたからです。また、追い風ばかりを求めるのではなく小さな躓きにめげず、向かい風を恐れずに進む会員の向上心の現われだと思います。

調査結果を踏まえて行う11月19日の県民参加イベントと12月4日のフォーラムも面白くなりそうです。これからの大事業に向けて、一層のご協力をお願いします。

報告 『名古屋市議会議員と語る会』

八木 登代子

テーマ <児童虐待とDV対策、今 何が必要か>

都合がつかない公明党が欠席で、他党6議員 男女同数が出席。

「区役所における相談窓口の体制は充分ですか」「市として被害者の保護支援体制は充分ですか」の2点を前もってお願いしておいた。

議員の言葉を少し取り上げると「DVは役所の仕事ではないとの意識もあり対応が不十分」「総務と福祉部局の連携が必要」「未然防止体制の不足」「市に独自のシェルターが必要」「人事配置と予算組み、人と金の配分の見直しが必要」「被害者の多くは虐待されて育った成育歴があり、発見と早期介入が必要」等、「DV対策は区役所の事務分掌にない。条例の改正が必要」と区役所の問題点の発言があり質疑応答に移る。

DV支援活動の人々から実態と問題点を具体的に発言。被害者から勇気ある発言があり想像を絶する現実と不十分な対応策が明らかになった。被害者の貴重な意見の他、十数名の「みちの会」会員からも体験を通しての活発な意見が次々と出された。

市民と言えど専門的・高度な発言をする女性達の声を聞いた数少ない男性参加者が私に驚きの言葉をかけて来た。熱心な討論が続いたが時間切れで閉会となった。

現状を知る市民の声を聞き、要望を知り、議員として今後何をすべきか、責任の重大さを感じて各党で討論して欲しい。

他都市と比べて取組みの遅れや取組みの甘さを恥と思い、議員の立場で如何に行政に反映し、推進するか、私達市民がその動きを見守り次期選挙にいかさねばと思う。

本会は平成17年8月23日 伏見ライフプラザに於いて開催されました

<後記> みちの会だより発行にあたって皆様のご協力 誠に有難うございます。稚拙な編集ではありますが 情報発信の一助となれば幸いです。これからも 宜しくお願いします。 S.N

発行責任者: 会長 油田 淑子
編集委員 吉住 まり子・酒井 信子
問い合わせ先: 油田 淑子 TEL 052-939-5255